

事業所ニュース



東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972
発行人・編集人 吉川豊
年間購読料1800円(定価50円)
購読料は組合費のなかに含まれています



お問い合わせは所属の支部まで

特定技能外国人の受け入れを 検討している事業主の皆様へ

組合に加入していれば、**JAC制度**を活用することができます!

全建総連がJAC正会員のため、
特定技能外国人受入れに必要な
「事業所証明書」の発行手続きが
できます

- 個別の賛助会員にならなくても大丈夫
- JACの支援サービスも活用できる
- 組合業務の活用で安心して働ける



建設技能人材機構JACとは

一般社団法人建設技能人材機構(JAC)は、深刻化する人材不足を抱える日本の建設業界に、建設分野における外国人材の適正かつ円滑な受け入れを実現するために、2019年4月に設立された組織です。主に評価試験の実施、無料職業紹介事業の実施および建設分野特定技能外国人の適正な就労環境確保のための適正就労監理業務を行っています。

賛助会員費年間24万円が不要

JACを活用するためには、基本的には事業所ごとに賛助会員に加入し年間24万円の会費納入が必要になります。東京土建の上部団体である全建総連が正会員のため、組合に加入している仲間では個別に賛助会員にならなくても、制度が活用できます。

登録費用や受け入れ事務費は同額

特定技能外国人を受け入れた場合の受入負担金は賛助会員と同額となり、JACの支援サービスも活用できます。事業主と受け入れ外国人労働者の組合加入によって証明書の発行が行えます。
※全建総連事務手数料がかかります

組合加入で業務の活用

組合加入によって、社会保険やCCUSをはじめワンストップで手続きが可能です。あわせて、JACの受け入れ支援サービスでは、日本語講座や技能講習、一時帰国支援などを活用できます。

東京土建事業所対策主催

働き方改革への対応と同時に社内環境改善をすすめよう

ハラスメント学習会

2月26日(水) 19:00~20:30

会場 東京土建本部会館とWEB (ZOOM)
講師 北村 博昭 特定社会保険労務士
参加対象 事業主・総務担当者等

